

2026 年 7 月 吉日

報道関係各位

【ご取材のお願い】

成蹊大学 and マサチューセッツ工科大学 Women's Technology
Program 「リケジョ」向け教育体験プログラム

「Global Women's Technology Program」開催

～中 3・高 1・高 2 女子生徒向け！成蹊大学と MIT-WTP が共創する
「創造力×テクノロジー×チームワーク」の 5 日間～

日時:2026 年 8 月 1 日(土)～8 月 5 日(水)

場所:成蹊大学 11 号館(東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1)

成蹊大学理工学部（東京都武蔵野市、学長：森雄一）は、米国・マサチューセッツ工科大学 Women's Technology Program (MIT-WTP) の「Global Women's Technology Program（以下、WTP Global）」を開催します。本プログラムは、日本の中学 3 年生・高校生 1・2 年生の女子生徒を対象とした高度な理工系教育プログラムです。

WTP Global は、「MIT Women's Technology Program (MIT-WTP)」が 20 年以上にわたり米国で実施してきた先進的な女子高校生への動機付け教育手法に基づいたカリキュラムを更新および翻訳し、昨年度から MIT-WTP と本学教員は、このプログラムを本学の理工系教育に導入するために協力してきました。理工系に進学する女性が依然少ないという社会課題の解決を目指す中、日米の大学が連携し、次世代の女性技術者を育てる先駆的な試みとなります。

昨年度、初開催を行い今年は 2 回目の開催となります。

最終プロジェクトでは、参加者が発泡スチロールを使ってミニチュアクレーンを設計・製作し、クレーンが転倒したり変形したりすることなく、どれだけの重りを安定して保持できるかを競います。ここでは、週の前半に学ぶ力学や材料の理論、創造的な設計思考、製作技術、チームワークを総合的に活用します。、実体験を通じて、理工系の奥深さと楽しさを味わうことができるプログラムです。

今回は、事前に選抜された中学 3 年生・高校 1・2 年生の女子生徒 30 人が参加し、每晚 20～40 分程度の予習動画を視聴したうえで、翌日の授業では要点の解説やグループでの問題解決、理論と実社会をつなぐ体験など、アクティブラーニング形式で進められます。実践的な「協働の学び」を通して、仲間と共に課題を乗り越える楽しさと達成感を味わうことができます。最終日にはクレーン製作を行い、5 日間の学びの集大成としてプログラムの学びの成果を披露します。

期間中には、企業の研究開発部門などで活躍する女性技術者を招いた「ランチトーク」も実施します。実際に理工系分野で働く先輩たちの経験やキャリア観に触れることで、参加者は将来の進路や職業像をより具体的に描くきっかけを得ることができます。本学理工学部の女子学生スタッフが、日々の学習や製作活動の中で中心的な指導役を務めます。年齢の近い先輩との交流は、参加者にとって親しみやすく、理工系分野を身近に感じられる貴重なロールモデルとの出会いの機会にもなります。

つきましては、次頁の概要でプログラムを実施いたしますので、ご取材をいただければ幸いです。ご取材いただける場合には、以下へご連絡いただけますようお願い申し上げます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

成蹊学園 企画室 広報グループ 賀屋

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

■「Global Women's Technology Program」実施概要

名 称：成蹊大学 and マサチューセッツ工科大学 Global Women's Technology Program

日 時：2026 年 8 月 1 日（土）～5 日（水）

午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（最終日は午後 6 時まで）

場 所：成蹊大学 11 号館（東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1）

プログラム：

8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日
受付	受付	受付	受付	受付
導入	基礎的な力学	力と変形	電子工学	熱線カッターの製作
アイデアとその整理法	力のモーメント	モーターとギア	回路の作成	構造と力学
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
スケッチと製図	設計(CAD)	CAD演習と3Dプリンタ	リバースエンジニアリング	最終製作
				競技会

※特色があるのは、各日午後に設定されている実習と、発泡スチロールでミニチュアクレールを製作する最終日の「最終製作」です。また、午前中のアクティブラーニング形式の実践的な学びも特徴です。

参 加 者：中学 3 年生・高校 1・2 年生の女子生徒 30 人

講師・教員：Barbara Hughey 氏（(Senior Lecturer in Mechanical Engineering and WTP Director, MIT)）

Sandra Huffman 氏（WTP Curriculum Specialist, MIT）

浅野 雅子（成蹊大学理工学部教授）

山野井 瞳（成蹊大学理工学部准教授）

上西 慧理子（成蹊大学理工学部准教授）

大学生・大学院生学生スタッフ 17 人

ランチトーク講師 計 3 人

船本 有那氏（日本マイクロソフト株式会社）

山中 久瑠美氏（株式会社 JAL エンジニアリング）

八木 理子氏（エトリア株式会社）

後 援：アメリカ大使館

協 賛：株式会社セキソー

株式会社ロジスネクスト

一般社団法人 成蹊会